



# 「東京都教育の日」記念行事

～オリンピック・パラリンピックを契機にスポーツを身近に感じよう～



東京都教育委員会では、毎年11月の第一土曜日を「東京都教育の日」としています。今年度は、「オリンピック・パラリンピックを契機に、スポーツを身近に感じよう」をテーマに、11月1日（土）に都庁で記念行事が行われました。2014年が、1964年のオリンピック・パラリンピック東京大会から50年目の節目の年に当たることから、2020年東京大会に向けてオリンピック・ムーブメントを高めていくとともに、スポーツを通じて得られる勇気や感動などスポーツの素晴らしさを改めて認識するような取組が行われました。

## 1. オープニングセレモニー



1964年の東京オリンピックから、地域でオリンピック音頭を継承している「渋谷区婦人団体連絡協議会」の方々による演技が披露されました。

## 2. スポーツ大会等で活躍する子供たちによる実演・発表



都立王子総合高等学校（フェンシング）



東深沢スポーツ・文化クラブ（新体操）



くにたちDanceスポーツ少年団（ダンス）



東京石神井スポーツ少年団・光が丘スポーツ少年団（少林寺拳法）

## 3. オリンピック・パラリンピックメダリスト等による座談会（吉原知子氏、岡本依子氏、岩本亜希子氏、山本篤氏）

4名のアスリートから、「スポーツに出会ったきっかけ」「スポーツを通じた人との関わり」「挫折を乗り越えた経験」など、これまでの自身とスポーツとの関わりをお話していただきました。

そして、最後に、目標（夢）を持って生きることの大切さや、「子供たちの『やってみよう』『楽しい』という気持ちを大事にして、スポーツに限らず子供たちが輝ける場所をつくっていくことが重要」とメッセージをいただきました。



## 4. マーチングバンドによる演奏



全国大会で活躍している「台東区立台東育英小学校」マーチングバンドによる過去のオリンピックテーマ曲等の演奏が披露されました。

## 5. 学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状の贈呈式

東京都教育委員会では、これまで長期間にわたり継続して学校活動の支援や地域における児童・生徒の育成活動を続けている団体・個人へ、感謝状を贈呈しています。今年度は65の団体・個人に感謝状が贈呈されました。